

『新編 日本一醜い親への手紙』(仮題)

公募のお知らせ

■応募資格:親から虐待された経験者のみ

※日本語であれば、年齢・国籍などは一切不問

■テーマ:親にされてつらかったことと、その苦しみから今日までどうやって生きてきたのかについて、親が言った言葉や自分にした行動を事実にして書く(※書き出しは必ず「母へ」「父へ」「両親へ」のどれかにする)

■原稿枚数:400字詰め原稿用紙なら3~20枚(1200字以上、8000字以内)

※ブログに「親への手紙」を書いている場合、ブログのアドレスを伝えるだけでも可
※手紙の内容を裏付ける画像データがあれば、一緒に送ってください

■採用点数:選考委員による選考の上、100点を採用 ※1人1点のみ応募可

■応募〆切:2017年6月30日(金)

※先着順で選考。採用100点が決まり次第、予告なく〆切りが早まる場合あり

■謝礼:採用者1名につき1万円(税込)+掲載本1点

※刊行月から3カ月以内に口座振込、あるいは指定された住所へ現金書留払い
※掲載本は、出版後2ヶ月以内に出版社から郵送

■採用通知:2017年8月末までに、採用決定者のみに Create Media からお知らせ

■出版時期:2017年秋を予定。全国の書店、ネット書店、dZEROのネットショップで販売(タイトルが変更される場合あり)

■企画・編集:Create Media(担当:今) <http://www.createmedia.co.jp> (※上の画像は1997年版のもの)

■出版社:株式会社dZERO(担当:松戸) <http://dze.ro/>

■備考:応募された原稿の著作権は、採用・不採用を問わず Create Media に帰属され、採用された原稿は1万円の謝礼(※初版時の原稿料)の支払いをもって買い取られます。また、原稿は1冊に100点を取めるため、Create Media によって編集される場合があります。原稿の内容について事実確認のために電話やメールなどによる連絡をさせていただくことがあります。

以下のA(メール)・D(郵送)のうち一つを選んでご応募ください(※下のQRコードをスマホで読み取ると公募サイトに飛びます)。

A 以下の項目に回答した内容と、「親への手紙」の原稿の Word ファイル、手紙の内容を裏付ける画像ファイルを添付して

conisshow@gmail.com までメール。

メールのタイトルには、「親への手紙」と必ず記入(※画像ファイルはなくてもOK)

- ★お名前(※漢字。必ず本名を記入。本には掲載されません)
- ★ハンドル名(※本に掲載される時の筆名)
- ★ホームページURL(※自分のブログなどに既に「親への手紙」がある場合)
- ★性別
- ★年齢(※2017年8月31日時点での年齢)
- ★生年月日
- ★職業(※会社員・教職員・公務員・自営業・主婦・学生・無職・家事手伝いなど)
- ★住所(※〒も)
- ★TEL(※ケータイOK。施設・職場の番号でもOK)
- ★電話番号の所有者(本人・施設・NPO・職場・友人・学校から1つを選ぶ)
- ★添付ファイル(※Wordファイルで.docの拡張子のみ)
- ★振込口座(※執筆者個人の名義の口座。現金書留を希望しない場合)
- ★採用された際、現金書留郵便を希望する?(はい・いいえ)
- ★新聞・TVの取材に応じますか?(条件も)

D Aにある質問項目を印刷するか、同じ内容を紙に書いて記入し、「親への手紙」の原稿と一緒に下記へ郵送。

〒264-0025 千葉県千葉市若葉区都賀 1-2-5-301 株式会社dZERO 『日本一〜』編集部

(※手紙の内容を裏付ける画像がある場合は、画像のプリントを原稿と同封。学校・塾などの団体による一括応募も歓迎)

■問い合わせ先:conisshow@gmail.com (Create Media)

■公募サイト:<http://letters-to-parents.blogspot.jp> (参考動画あり)

